

2010年朝日新聞社杯試合要項

チームの受付番号

会場

チームの連絡担当者へ

チームメイトに試合要項の内容を説明し、試合運営上支障のないようご協力下さい。

1. 試合日程・ライト・会場・チーム番号：別表参照、

試合時間については以下の通りです。

9日（土） 12:00～14:20（休憩20分） 14:40～17:00（食事休憩40分） 17:40～20:00

10日（日） 10:30～12:50（食事休憩40分） 13:30～15:50（休憩20分） 16:10～18:30

11日（祝） 10:00～12:20（食事休憩40分） 13:00～15:20（休憩20分） 15:40～18:00

☆途中休憩時間を短縮し、開始時間を早めることができます。途中から参加される方は余裕を持って会場においで下さい。

☆キャンセルなどによりライトやチーム番号が変更になる場合があります。会場が変更になる場合のみお知らせします。試合初日受付にて正規の対戦表をお渡しします。

2. 試合方法：24～36チームによる1試合20ボード、9試合のスイス方式のVP戦。

☆20ボード通して同一ペアと対戦します。途中チームメイトとスコアをあわせたり、プレイヤの交代はありません。

☆ホームチーム／ビジティングチームの区別なく、EWペアが対戦相手のテーブルへ移動してプレイを始めさせていただきます。もし対戦ペアが決まらない場合はカードドローで勝ったチームが対戦ペアを選ぶ事ができます。

☆第1～第6ラウンドはテーブルのボードをシャッフルしてプレイしていただきます（一部例外あり）。第7～第9ラウンドは事前に組み込んだ共通ボードをプレイしていただきます。

3. 順位の決定方法

I) IMP差をWBF-VPスケール(20ボード)により換算し、VPの合計で順位を決定します。

II) 9ラウンド終了時、最多VP獲得チームが複数ある場合、4ボードのプレーオフを行い獲得IMPの多いチームを優勝とします。4ボードプレイしてもIMP差がつかなかつた場合は1ボードのプレイオフを決着がつくまで繰り返します。ただしマスターポイントは1位タイとして計算します。

4. メンバー変更：1月7日（木）正午まで、キャンセル：1月8日（金）正午まで

1月7日正午以降のメンバーの変更は、上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らない場合に限り認めます。

試合開始後も上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めますが、すでに1試合でも出場した人の削除や、他のチームで1試合でも出場した人の追加はできません。

5. コンベンション制限

ライトAでコンベンションカード事前提出ペア（別紙同封）は記載のシステム（リストD,E）を使用できます。

同一のコンベンションカードを各自が1部ずつ携帯のペアは、公認コンベンションリストCまで使用できます。

相手方のシステムのうち、Brown Stickerと、どちらかのメジャーのウイーク2を示す

2♦/2♦オープン（強いハンドを持つ／持たないは自由）に対する自製のディフェンススマリーを使用する場合は試合開始前までにディレクターに2部提出すること。使用許可を得たサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

6. 組合せ方法

第1回戦：チーム番号により、（奇数チームの場合は3を引いた数が基準となります）

24チーム：1-13, 2-14, 3-15, 4-16, 5-17, 6-18, 7-19, 8-20, 9-21, 10-22, 11-23, 12-24

26チーム：1-14, 2-15, 3-16, 4-17, 5-18, 6-19, 7-20, 8-21, 9-22, 10-23, 11-24, 12-25, 13-26

30チーム：1-16, 2-17, 3-18, 4-19, 5-20, 6-21, 7-22, 8-23, 9-24, 10-25, 11-26, 12-27, 13-28, 14-29, 15-30

36チーム：1-19, 2-20, 3-21, 4-22, 5-23, 6-24, 7-25, 8-26, 9-27, 10-28, 11-29, 12-30, 13-31, 14-32, 15-33, 16-34, 17-35, 18-36

第2回戦以降：

常に順位順に1-2, 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, ……と対戦します。

*第6回戦までは再戦を避けるために対戦を調整します。

*合計VPが同点の場合は、前ラウンドの獲得VPの多いチームを上位とします。これも同点の場合は前ラウンドの上位チーム（1回戦は若いチーム番号）を上位とします。

*チーム数が奇数の場合は下位3チームをトライアングルの対戦とします。1チームと

10ボードずつ対戦し、2チーム分の合計20ボードのIMP得失点差でVPを決定します。第6回戦までは同一チームとの対戦ボード数の合計が20ボードになるまでは再戦を行います。20ボードを越える場合は対戦の調整を行います。第7回戦以降は対戦の調整は行いません。

7. 時間制限

遅いプレイには次の通りボードをキャンセルします。

相手ペアが一方的に遅い場合は、ディレクターにモニターを要請して下さい。

* 10ボードの制限時間（手をつけていないボードをキャンセル） 開始より 65分

* 試合終了の制限時間（報告用紙の提出） 開始より 140分

8. 制限時間に対するペナルティ

I) 遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボードに対して（3×ボード数）IMPを対戦相手に与えます。30分以上の遅刻は、不戦敗とします。

II) 遅いプレイ

一方にのみ責任のある場合、制限時間でキャンセルされたボードに対して（3×ボード数）IMPを相手に与えます。

III) 時間延長、その他

制限時間の延長は一切行いません。報告書提出期限にまだ結果の出ていないボードはすべてキャンセル。一方にのみ責任のある場合、キャンセルされたボードに対して（3×ボード数）IMPを相手チームに与えます。

頻繁に遅刻・遅いプレイを繰り返すチームに対しては別途ペナルティを課します。

9. 不戦勝・不戦敗

I) 不戦勝チームには次の内、最大のVPを与えます。

a. 自チームの平均得点 *
b. 相手チームの平均失点 * * 実際に試合を行った全試合を対象とします。

c. 18VP

* 最終ラウンド終了までは不戦勝のラウンドは仮に18VPとして順位を決定します。

II) 不戦敗は0VPになります。

III) 不戦勝チームはメンバーの任意の4名が出場したことにできます。

不戦敗チームは誰も出場しなかつたことになりますが、全試合数は9試合です。

10. マスターポイント

出場数が5試合に満たないメンバーは失格し、MPは発行されません。

11. 競技会費：チーム当たり 60,000円

当日支払を原則としますが、前もってお支払いされる場合は下記の方法でお支払いください。1月5日以降に連盟事務局以外でお支払いのチームは、試合当日領収書または振込控えをご持参下さい。

a. 連盟事務局にて

b. 銀行振込 三菱東京UFJ銀行六本木支店 普通 1114655
社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

c. 郵便振替 00190-5-15481
社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

12. キャプテンと上告

各チームはキャプテンを指名して下さい。特に指名がなければ連絡担当者をキャプテンとします。

上告は規定の用紙で当該セッション終了後30分以内にキャプテンが行って下さい。

13. その他

出場プレイヤは試合開始から20ボードのプレイ終了まで禁煙です。

外部と連絡可能な電子機器の使用を禁止します。携帯電話は電源を切るか、着信音が鳴らないように設定してください。

その他運営上必要な決定は、競技担当理事・運営責任者・主任ディレクターが協議の上行ないます。

以上